

8階 7階病棟

○ 急性期一般入院料 1

当病棟では1日に32人以上の看護職員が勤務しています。なお、時間帯ごとの配置は次の通りです。
朝8時から16時まで、看護職員1人当たりの受持ち数は3人以内 夜勤帯16時から朝8時までの、受持ち数は5人以内です。

○ 入院時食事療養費

入院時食事療養（Ⅰ）の届出を行っており、管理栄養士または栄養士によって管理された食事を適時、適温で提供しています。
配膳時間：朝食 8：00、昼食 12：00、夕食 18：00

○ 術後疼痛管理体制

当院では手術後早期に「食べられる」「飲める」「動ける」ようになることを目的に、麻酔科医・薬剤師・看護師により構成された「術後疼痛管理チーム」と主治医にて相談の上、手術後の患者さんの痛みや吐き気の対策を行っております。手術後に「痛い」「気持ち悪い」等の症状があった際には当該チームがサポートいたします。

1 医科点数表第2章第10部手術の通則の5および6に掲げる手術の件数は以下の通りです（令和6年1月～令和6年12月）

(1) 区分1に分類される手術	(2) 区分2に分類される手術	(3) 区分3に分類される手術	(4) 区分4に分類される手術	(5) その他の区分
ア 頭蓋内腫瘍摘出術等	ア 靱帯断裂形成手術等	ア 上顎骨形成術等	ア 人工関節置換術	ア 人工関節置換術
イ 黄斑下手術等	イ 水頭症手術等	イ 上顎骨悪性腫瘍手術等	イ 乳児外科施設基準対象手術	イ 乳児外科施設基準対象手術
ウ 鼓室形成手術等	ウ 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	ウ バセドウ甲状腺全摘	ウ ペースメーカー移植術及び	ウ ペースメーカー移植術及び
エ 肺悪性腫瘍手術等	エ 尿道形成手術等	(亜全摘) 術 (両葉)	ペースメーカー交換術	ペースメーカー交換術
オ 経皮的カテーテル心筋焼灼術	オ 角膜移植術	エ 母指化手術等	エ 冠動脈、大動脈バイパス移植術	エ 冠動脈、大動脈バイパス移植術
	カ 肝切除術等	オ 内反足手術等	(人工心肺を使用しないものを含む)	(人工心肺を使用しないものを含む)
	キ 子宮附属器悪性腫瘍手術等	カ 食道切除再建術等	及び体外循環を要する手術	及び体外循環を要する手術
		キ 同種死体腎移植術等		オ 経皮的冠動脈形成術、 経皮的冠動脈粥腫切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術
				0件

2 保険外に係るものとして以下の料金の実費負担をお願いしています

●電気器具利用料	1日につき：1,980円	●付添い布団使用料	1日につき：440円	●駐車場使用料（入院）	1日につき：1,100円	●付添食事提供料	1食につき 朝食：550円 昼食：830円 夕食：830円
●新生児聴力検査	5,540円	●胎児エコー外来	2,000円	●ビリルビン産科用	110円	●大腸CT用検査食FG-TWO	1セット：2,500円
●大腸検査用食事料	3食分：1,080円	●避妊リング（FD-1）避妊目的の場合	33,000円	●避妊（7日）※2	560,000円	●衛生紙オムツ	70円
●松葉杖貸出保証料	3,000円	●UAE(子宮動脈血検査法)5日間入院	550,000円	●エンゼルケア	20,000円	●お産バット（ギャザー付）L	1枚 120円
●分娩（6日）※2	520,000円	●e ショーツ	M：350円 L：420円	●ソフィエラントフィット産褥ショーツ	2,060円	●お産バットM10 枚入	660円
●はくパンツ	280円	●お産バットL2 枚入	400円	●お産バットM10 枚入	660円	●貧病衣	330円
●お産バット（ギャザー付）M5 枚入1袋	320円	●エリス新・素肌感 22 枚入	450円	●ティッシュペーパー	170円	●ビジョン乳頭保護器授乳用ハードタイプ	1,460円
●乳頭吸引器	740円	●婦人科手帳	550円	●ビジョン乳頭保護器授乳用ソフトタイプ	1,030円	●母乳パック 100mℓ 50 枚入	3,170円
●尿取バット（フラット）	30円	●尿取バット（スーパー）	40円	●母乳パック 50mℓ 20 枚入	1,460円	●T 字帯	90円
●救急外来で看護するスリッパの料金	1,000円	●腹帯（ソフラビレイL・M）	1,270円	●吸い飲み（らくのみ）	200円		

なお、衛生材料等の治療（看護）行為及びそれに密接に関連した「サービス」や「物」についての費用の徴収や、「施設管理費」等の曖昧な名目での費用の徴収は、一切認められていません。
※1：個別の事情により変動いたします。 ※2：上記はあくまでも平均的な分娩費用であり、個別の事情により変動いたします。

3 予防接種として以下の料金の実費負担をお願いしています

●三種混合	6,600円	●二種混合	4,400円	●MR ワクチン	11,000円	●麻疹	6,600円	●風疹	6,600円	●子宮頸がん予防ワクチン	17,600円
●ヒブワクチン	8,250円	●小児用肺炎球菌ワクチン	11,000円	●成人用肺炎球菌ワクチン	7,700円	●流行性耳下腺炎	6,600円	●水痘	8,250円	●日本脳炎	6,160円
●ポリオ	9,570円	●BCG	4,200円	●インフルエンザ	13歳未満：2,500円	●インフルエンザ	13歳以上：4,000円	●ロタウイルス（ロタテック）	7,850円	●ロタウイルス（ロタリックス）	12,000円
●B型肝炎	5,500円	●B型肝炎小児	1回目：5,500円	2・3回目：4,400円		●A型肝炎	4,660円				

4 診断書・証明書等料金一覧

●一般診断書（院内規格）	2,200円	●簡易保険・生命保険診断書	5,500円	●自賠責保険診断書	5,500円	●自賠責保険明細書	3,300円	●身体障害者診断書・意見書	5,500円	●年金診断書	5,500円
●分娩予定日証明書	1,100円	●出産証明書（院内規格）	1,100円	●出生証明書	2,200円	●治癒証明書	550円	●倉敷市交通災害診断書	2,200円	●ブル診断書（小児科）	1,100円
●ブル意見書（小児科）	550円	●ブル診断書・意見書（小児科）	1,100円	●人工透析治療者通院証明書	1,100円	●死亡診断書（役所用）	3,300円	●特定疾患交通費請求用通院証明書	1,100円		
●身障者課税免除に関する通院証明書	1,100円			●産科補償認定依頼を行うための専科診断書	16,500円			●自動車損害賠償責任後遺障害診断書	8,800円		
●小児慢性特定疾患申請のための文書	小児慢性特定疾患医療意見書	3,300円		●難病医療申請のための文書	臨床調査個人票（新規・更新）	3,300円					

5 当院は、厚生労働大臣が定める基準に適合した食事療養を行っている保険医療機関として中国四国厚生局長に届出しています

- 入院時食事療養費 1食につき 690円（流動食のみの経管栄養法による提供 1食につき 625円）入院中の患者さんに食事療養の提供を行った場合
- 特別食加算 1食につき 76円 医師の発行する食事箋に基づいて特別に調理された食事を提供した場合
- 食堂加算 1日につき 50円 食堂（ディールーム）において食事療養を行っている場合
- 食事の標準負担額（個人負担）として、1食につき 510円いただいています。

1 当院は、厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です

2 当院は、以下の各種指定を受けた医療機関です

被爆者一般疾病指定医療機関、労災保険法指定医療機関、健康保険法・国民健康保険法指定医療機関、生活保護法指定医療機関、結核予防法指定医療機関、岡山県胃精密検診施設、母体保護法指定医師研修施設、救急病院指定医療機関、母子保護法規定による養育医療機関、岡山県大腸がん精密検診施設、岡山県肺がん精密検診施設、日本医療機能評価機構認定病院、基幹型臨床研修病院、岡山県肝炎一次専門医療機関、DPC対象病院、がん診療連携推進病院、岡山県肝炎二次専門医療機関、岡山県糖尿病医療連携登録医療機関、特定医療（指定難病）指定医療機関、指定小児慢性特定疾病医療機関、岡山県難病医療協力病院、肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関、卒後臨床研修評価機構 JCEP 認定病院、特定疾患治療研究事業

3 当院は、以下の学会の認定を受けています

日本 IVR 学会（専門医修練施設）、日本医学放射線学会（画像診断管理認定施設）、日本医学放射線学会（放射線科専門医修練機関）、日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構（遺伝性乳癌卵巣癌総合診療協力施設）、日本医療薬学会（医療薬学専門薬剤師研修施設（基幹施設））、日本医療薬学会（がん専門薬剤師研修施設）、日本核医学会（専門医教育病院）、日本眼科学会（専門医制度研修施設）、日本肝臓学会（認定施設）、日本がん治療認定医機構（研修施設）、日本緩和医療薬学会（緩和医療専門薬剤師研修施設）、日本外科学会（専門医制度修練施設）、日本産科婦人科学会（専攻医指導施設）、日本産科婦人科内視鏡学会（認定研修施設）、日本産科婦人科内視鏡学会（ロボット手術認定研修施設）、日本消化器外科学会（専門医修練施設）、日本消化器内視鏡学会（指導施設）、日本消化器病学会（認定施設）、日本小児科学会（専門医研修施設）、日本小児神経学会（専門医制度研修施設）、日本女性医学学会（専門医制度認定研修施設）、日本腎臓学会（認定教育施設）、日本整形外科学会（専門医研修施設）、日本超音波医学会（研修施設）、日本手外科学会（研修施設）、日本透析医学会（教育関連施設）、日本内科学会（教育関連病院）、日本乳癌学会（認定施設）、日本乳がん検診精度管理中央機構（マモパ）ファイ検診施設画像認定施設）、日本泌尿器科学会（専門医教育施設）、日本病院薬剤師会（がん薬物療法認定薬剤師研修事業研修施設）、日本病理学会（研修登録施設）、日本腹部救急医学会（認定医・教育医制度認定施設）、日本婦人科腫瘍学会（専門医制度指定修練施設）、日本麻酔科学会（麻酔科認定病院）、日本リウマチ学会（教育施設）、日本臨床細胞学会（認定施設）、日本臨床腫瘍学会（認定研修施設（連携施設））、日本臨床神経生理学会（認定施設）

4 当院は、基本診療料の施設基準に適合している保険医療機関として中国四国厚生局長に届出しています

医療DX推進体制整備加算、一般病棟入院基本料（急性期一般入院料1）、救急医療管理加算、診療録管理体制加算2、医師事務作業補助体制加算1（1.5対1補助体制加算）、急性期看護補助体制加算（2.5対1（看護補助者5割以上）、夜間10.0対1、夜間看護体制加算：有、看護補助体制充実加算1：有）、看護職員夜間配置加算（1.2対1配置加算1）、療養環境加算、重症者等療養環境特別加算、放射線治療病室管理加算（密封小線源による場合）、医療安全対策加算1（医療安全対策地域連携加算1届出：有）、感染対策向上加算3（連携強化加算届出：有、サーベイランス強化加算届出：有）、患者サポート体制充実加算、重症患者初期支援充実加算、ハイリスク妊娠管理加算、ハイリスク分娩管理加算、術後疼痛管理チーム加算、後発医薬品使用体制加算2、バイオート後品使用体制加算、病棟薬剤業務実施加算1、データ提出加算（イ 200床以上）、入院時支援加算（入退院支援加算の区分：加算1、入院時支援加算届出：有、総合機能評価加算届出：有、入退院支援及び地域連携業務を担う部門（入退院支援部門）の設置：有）、認知症ケア加算2、せん妄ハイリスク患者ケア加算、精神疾患診療体制加算、排尿自立支援加算、地域医療体制確保加算、ハイクアユニット入院医療管理料1（早期栄養介入管理加算届出：有）、新生児特定集中治療室管理料2、小児入院医療管理料3（注2に規定する加算1届出：有、注7に規定する加算届出：有）、緩和ケア病棟入院料2、入院時食事療養／生活療養（Ⅰ）

5 当院は、特掲診療料の施設基準に適合している保険医療機関として中国四国厚生局長に届出しています

外来栄養食事指導料の注2、糖尿病合併症管理料、がん性疼痛緩和指導管理料、がん患者指導管理料イ、がん患者指導管理料ロ、がん患者指導管理料ハ、がん患者指導管理料ニ、糖尿病透析予防指導管理料、小児運動器疾患指導管理料、乳腺炎重症化予防ケア・指導料、下肢創傷処置管理料、院内トリアージ実施料、夜間休日救急搬送医学管理料の注3に掲げる救急搬送看護体制加算、外来放射線照射診療料、外来腫瘍化学療法診療料1、外来腫瘍化学療法診療料の注9に規定するがん薬物療法体制充実加算、連携充実加算、ハイリスク妊産婦共同管理料（Ⅰ）、がん治療連携計画策定料、肝臓インターフェロン治療計画料、外来排尿自立指導料、ハイリスク妊産婦連携指導料1、薬剤管理指導料、医療機器安全管理料1、医療機器安全管理料2、在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注2、持続血糖測定器加算（間歇注入シリッジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合）及び皮下連続式グルコース測定、在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料（遠隔モニタリング加算）、遺伝学的検査の注1に規定する施設基準、BRCA1／2遺伝子検査、先天性代謝異常症検査、HPV核酸検出及びHPV核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）、検体検査管理加算（Ⅳ）、国際標準検査管理加算、遺伝カウンセリング加算、脳波検査判断料1、ロービジョン検査判断料、コンタクトレンズ検査料1、小児食物アレルギー負荷検査、前立腺針生検法（MRⅠ撮影及び超音波検査融合画像によるもの）、CT透視下気管支鏡検査加算、画像診断管理加算1、画像診断管理加算2、CT撮影及びMRⅠ撮影、乳房MRⅠ撮影加算、小児鎮静下MRⅠ撮影加算、抗悪性腫瘍剤処方管理加算、一般名処方加算、外来化学療法加算1、無菌製剤処理料、脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）、運動器リハビリテーション料（Ⅰ）、呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）、がん患者リハビリテーション料、リンパ浮腫複合的治療料、集団コミュニケーション療法料、人工腎臓、導入期加算1、透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算、下肢末梢動脈疾患指導管理加算、ストーマ合併症加算、骨移植術（軟骨移植術を含む。）（自家培養軟骨移植術に限る。）、椎間板内酵素注入療法、角結膜悪性腫瘍切除手術、羊膜移植術、緑内障手術（緑内障手術（流出路再建術（眼内法）及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術）、緑内障手術（緑内障治療用インプラント挿入術（プレートのあるもの）、緑内障手術（濾過泡再建術（needle法））、毛様体光凝固術（眼内内視鏡を用いるものに限る。）、網膜付着組織を含む硝子体切除術（眼内内視鏡を用いるもの）、網膜再建術、乳癌センチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検（併用）、乳癌センチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検（単独）、胸腔鏡下肺切除術（区域切除及び肺葉切除術又は1肺葉を超えるものに限る。）（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）、胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（区域切除で内視鏡支援機器を用いる場合）、胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は1肺葉を超えるものでも内視鏡手術用支援機器を用いる場合）、内視鏡的逆流防止粘膜切除術、食道縫合術（穿孔、損傷）（内視鏡によるもの）、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、小腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、胸腔瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、腎（腎盂）腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、尿管腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、膀胱腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、腔腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、経皮的下肢動脈形成術、腹腔鏡下リンパ節群郭清術（傍大動脈）、腹腔鏡下リンパ節群郭清術（側方）、腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術（胆嚢床切除を伴うもの）、腹腔鏡下肝切除術、腹腔鏡下脾腫瘍摘出術、腹腔鏡下脾体尾部腫瘍切除術、早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剝離術、内視鏡的小腸ポリープ切除術、腹腔鏡下直腸切除・切断術（切除術、低位前方切除術及び切断術に限る。）（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）体外衝撃波腎・尿管結石破砕術、腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）、及び腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）、腹腔鏡下腎盂形成手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）、膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術（経尿道）、腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術、人工尿道括約筋植込・置換術、膀胱頸部形成術（膀胱頸部吊上術以外）、埋没陰茎手術及び陰茎水腫手術（鼠径部切開によるもの）、精巣温存手術、精巣内精子採取術、腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術、腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）、腹腔鏡下仙骨腔固定術、腹腔鏡下仙骨腔固定術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）、腹腔鏡下腔式子宮全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）、腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合）、腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに限る。）、腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮頸がんに限る。）、腹腔鏡下子宮癌癒後修復術、医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術、医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術（遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術に限る。）（遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術）、輸血適正使用加算、人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算、胃瘻造設時嚥下機能評価加算、麻酔管理料（Ⅰ）、麻酔管理料（Ⅱ）、周術期薬剤管理加算、放射線治療専任加算、外来放射線治療加算、高エネルギー放射線治療、一回線量増加加算（全乳房照射、前立腺照射）、強度変調放射線治療（IMRT）、画像誘導放射線治療（IGRT）、体外照射呼吸性移動対策加算、定位放射線治療、定位放射線治療呼吸性移動対策加算、保険医療機関間の連携による病理診断、病理診断管理加算2、悪性腫瘍病理組織標本加算、看護職員処遇改善評価料85、外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）、入院ベースアップ評価料105、酸素の購入単価

6 当院は、保険医療養担当規則の施設基準に適合している保険医療機関として中国四国厚生局長に届出て、以下の報告をしています

保険外併用療養費（選定療養）					
●入院医療に係る特別の療養環境の提供（3室）	1日につき 22,000円（税込）	●180日を超える入院に係るもの	1日につき 2,530円（非課税）		
●多焦点眼内レンズを使用する白内障手術を受ける場合の費用	レンズ1枚につき				
* フォス ショフォニ	160,000円（非課税）	* フォス ショガー VB Simplicity	240,000円（非課税）	* Clareon PanOptix Trifocal	240,000円（非課税）
* フォス ショフォニ-トリックVB	180,000円（非課税）	* フォス ショガー- TVB Simplicity	260,000円（非課税）	* Clareon PanOptix Toric Trifocal	260,000円（非課税）

7 ハイリスク分娩管理加算の定める揭示は以下の通りです

年間分娩数							
●令和6年…1,310件	●令和5年…1,354件	●令和4年…1,400件	●令和3年…1,320件	●令和2年…1,375件	●令和元年…1,392件	●平成30年…1,481件	●平成29年…1,551件
●配置医師数…17名	●配置助産師数…59名						

8 当院は、以下の保険医療機関と協力的「ハイリスク妊産婦共同管理」を行っています

●浅桐産婦人科	倉敷市連島町鶴新田1266-1	TEL 086-444-9586	●宮尾産婦人科クリニック	倉敷市老松町4-5-13	TEL 086-421-1103
●清水レディス・クリニック	倉敷市児島駅前4丁目92	TEL 086-472-1187	●倉敷中央病院	倉敷市美和1-1-1	TEL 086-422-0210
●山内産婦人科クリニック	倉敷市三田126-1	TEL 086-463-3550	●白河産婦人科	福山市旭町8-3	TEL 084-922-2235
●橘産婦人科医院	倉敷市吉岡275	TEL 086-426-0381	●ももレディスクリニック	岡山市西花尻1200-3	TEL 086-903-2248
●赤松病院	倉敷市老松町3-10-32	TEL 086-425-3138	●尾島クリニック	高梁市柿木町5	TEL 086-22-2385
●西沢医院	倉敷市美和1-12-8	TEL 086-421-2438	●くにかたウィメンズクリニック	岡山市野殿東町1-35	TEL 086-255-0080
●三宅医院	岡山市南区大福369-8	TEL 086-282-5100			
●片山産婦人科	玉野市長尾229-1	TEL 0863-71-4688			

9 当院は、以下の保険医療機関と連携し「下肢末梢動脈疾患指導管理」を行っています

●川崎医科大学附属病院	倉敷市松島577	TEL 086-462-1111	●倉敷中央病院	倉敷市美和1-1-1	TEL 086-422-0210
-------------	----------	------------------	---------	------------	------------------